

悲しい話 アラッシュ
 「浦島太郎」はわかい男の人の経験の伝説
 だ。そんな話は子供に何かを習う目的がある
 が、やり方はちよつと疑わしい。
 この話の場合、
 もちろんこの話からいい点ももらえないというわけ
 ではない。読み方によって浦島太郎は亀を助
 けてから面白い所に連れて行かされてもらった
 というわけだから。この部分から、例えば、
 「子供達、かわいいそんな物や者を助けられた
 らいい冒険が起こるかもしれない」とか「カ
 マ」という教えが読み取れるだろう。
 でも、一般的に読んでいる人が話を読んで
 しまふとちよつと変な気持ちを持ち。浦島太
 郎は善事をしたけれど青春が無くなった。特
 に子供のためにこの点はちよつとわかりにく
 いだ。子供達のほうが多感だから。もちろん
 月日を忘れたのは浦島太郎の間違えだが、刑
 罰は高すぎる。
 結論を下すと浦島太郎の伝説はいい点伝
 えたがるんだが方法は疑わしい。

ようとしている

ということになる